

<お知らせ情報（C情報）に至らないごく軽度な機器故障>（月報）

（機器の故障に起因する不適合事項（軽微なもの））

平成 24 年 9 月分（3 月 31 日現在）

No.	発生日	設 備	概 要	処置状況	発生場所
1	H24. 9. 2	試料放射能測定装置 （放射性廃棄物等の放射 性物質の濃度を測定 する装置）	4 台ある試料放射能測定装置のゲル マニウム半導体検出器のうち 1 台に おいて、日常点検を実施したところ、 正常な値が検出されないことを確認 した。 原因調査の結果、当該検出器内部の 真空が劣化したことによるものと推 定した。 このため、当該検出器内の真空引き を実施し復旧した。	処置済み	サービス 建 屋
2	H24. 9. 9	残留熱除去系 ^注 （原子炉停止後の崩壊 熱を除去する設備）	2 系統ある崩壊熱を除去する系統の うち 1 系統の残留熱除去系ポンプに おいて、通常とは異なる運転音が発 生していることを確認した。 このため、当該ポンプの分解点検を 行ったところ、軸受に僅かな剥離等 を確認したため軸受の取替を実施し 復旧した。 原因調査の結果、軸受の締め付け調 整手順が明確になっていなかったた め、軸受を締め付けるボルトが偏っ たまま組込んだことにより、軸受の 剥離等に至ったものと判明した。 このため、当該軸受の締め付け手順 を明確に工事要領書に反映した。	処置済み	原子炉 建 屋

3	H24. 9. 26	給排水処理設備 (発電所にて使用する純水等を製造、排水を処理する設備)	<p>給排水処理設備において、水質浄化用として凝集剤を注入する配管から凝集剤が漏えいしていることを確認した。</p> <p>このため、当該配管の応急処置の補修を実施し漏えいは停止した。</p> <p>当該配管の取替を実施し復旧した。</p> <p><u>原因調査の結果、過去に配管の清掃を実施した際に配管内面の保護材を傷つけ、傷ついた箇所より腐食が進行し配管に孔が開いたものと推定した。</u></p> <p><u>このため、配管を傷つける恐れのある工具を使用し配管清掃を実施した場合には、清掃後に配管内面の状況を確認することとした。</u></p>	<u>処置済み</u>	給排水処理建屋
---	------------	--	---	-------------	---------

注：残留熱除去系は3系統あり，原子炉停止後の崩壊熱を除去する機能は2系統が有し，事故時に原子炉内へ注水する機能は3系統共に有している。

・「不適合」とは，要求事項を満たしていない状態をいいます。

※処置状況欄記載の「対応中」，「補修済み・取替済み・復旧済み」，「処置済み」については，以下の状況をいいます。

- ・対応中　：要求事項を満足する状態に復旧中です。
- ・補修済み・取替済み・復旧済み：要求事項を満足する状態に復旧済みです。
今後，原因調査，対策等を講じます。
- ・処置済み：要求事項を満足する状態に復旧し，原因調査，対策等を実施済みです。
なお，今後，水平展開について検討・対応します。

・今月の更新箇所は下線で示しています。